あなたの暮らしのそばに
広報みはら

たくましく育つ心と体。爽やかな秋空の下、全校生徒140人が力いっぱいの競技と演技を見せてくれました（9/14　運動会　大和中学校）

仲間を信じて 心ひとつに

特集 土砂災害から命を守る……2
●市政フラッシュ……6
●子育て新制度……7
●国保だより……8
●市民体育大会ほか……13
●生涯学習フェスティバル……14
●第11回三原浮城まつり……18

10
平成26（2014）年
第115号

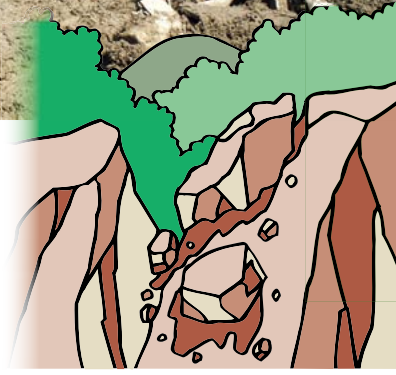
広島市で発生した過去最大級の土砂災害

命を守るため、私たちも十分な警戒が必要です

広島市で8月20日未明に発生した土砂災害では、74人の尊い命が失われ、多くの住宅などが被害を受けました。発生から1カ月以上が経った今も、現場では懸命な復旧作業が続いています。

がけ崩れや地すべり、土石流などの土砂災害は、すさまじい破壊力をもつ土砂が一瞬にして多くの命や財産を奪ってしまう恐ろしい災害です。三原市と広島市は、気候や地質に類似した点が多く、同じように土砂災害の起こりやすい地域です。今回の災害を他人事と考えず、私たち一人ひとりが日頃から防災意識を高めておくことが重要です。

▲大規模な土砂災害が未明の住宅街を襲いました



▲大量の土砂と大きな岩が被害の大きさを物語ります

■日本は土砂災害多発地域 ～拍車をかける短時間豪雨

傾斜が急な山が多く、台風や大雨、地震などの多い日本は、もともと土砂災害が多い国です。国の調査によれば、土砂災害が発生する恐れのある危険箇所は全国に約52万カ所もあります。過去10年間の土砂災害発生件数をみると、平均で年間約1，000件もの土砂災害が発生しています。

近年、土砂災害が頻発する原因になっているのが、短時間で局地的に大量の雨が降るゲリラ豪雨です。広島市の土砂災害の場合、現場付近ではわずか2時間の間に200ミリを超える雨が降り、160カ所余りの土石流やがけ崩れをもたらしました。

1時間に100ミリ前後の雨は、叩き付けるように降る雨や跳ね返った雨粒のしぶきで、前や地面がほとんど見えなくなり、あまりの雨量に息苦しさや恐怖さえ覚えるほどの降り方だといいます。「明らかに普通とは違う」、そう感じるほど猛烈な雨です。

また、日本には流れが急な河川が多く、流れが速いほど川底や岸の土を削る力も強くなります。そこへゲリラ豪雨による大量の雨が流れ込むことで、その力が一気に大きくなり、大規模な土砂災害へとつながる場合があります。

■土砂災害が発生しやすい広島県 ～三原市も警戒が必要です

広島県は全国でも特に土砂災害の危険が高い地域といわれ、県内の土砂災害危険箇所は都道府県の中で1番多い約3万2000カ所におよびます。

広島市安佐南区、安佐北区を中心に、160カ所を超える土砂崩れなどが相次いで発生しました（写真出典：国土地理院）

それは県内の広い地域を険しい山地が占めていることに加え、もろく崩れやすい「まさ土」が広範囲に分布し、この軟弱な地質がたびたび土砂災害を引き起こす原因になるからです。今回、災害が起こった広島市北部もまさ土が中心の地質でした。

まさ土は、花こう岩が風化して砂状になった地質で、日本では関西地方から西の山地に広く分布しています。水分を含むともろく崩れやすくなる性質があるため、大量の雨によって地面の表層が崩壊し、土砂崩れや地すべりを引き起こしやすいといわれています。

三原市でも西部から北部にかけ、市内全域の概ね4分の3にまさ土が分布しています。

このような地形や地質などから、市内には土砂災害危険箇所が1755カ所（土石流危険渓流：512カ所、急傾斜地崩壊危険箇所：1243カ所）と、警戒が必要な場所が多くあります。

もし広島市と同じような記録的豪雨が三原市を襲ったとしたら―。大きな被害につながる土砂災害が発生する恐れは、十分にあるといえます。

■大切なのは日頃からの警戒 ～まず危険箇所の確認を

土砂災害が起こる前には、「山鳴りがする」「急にわき水が出る」など、いくつかの前触れがあるといいます。また、

▲現場では今も懸命な復旧作業が進められています

土砂災害の多くは大雨が原因で起こるため、1時間に20ミリ以上の強い雨が降ったり、降り始めてからの雨量が100ミリを超えたりした場合は、要注意です。

土砂災害発生の危険性が高まった場合、広島県と気象台が土砂災害警戒情報を発表します。発表されたら、天候や雨量、土砂災害危険箇所の状況などに注意し、早めに避難してください。どうしても避難するのが難しい場合は、2階やがけから離れた部屋など、家の中のより安全な場所に避難しましょう。

現在の気象予報技術では、土砂災害や局地的な大雨を正確に予測することは困難です。避難勧告などが間に合わないこともあります。自分の住む地域ではどんな災害が起こりやすいのか、危険な区域や場所はどこか、普段から確認しておくことが大切です。

危険箇所は、市が配布した総合防災ハザードマップや市ホームページで確認することができます。

いざという時、迅速に行動できるよう、私たち一人ひとりが日頃から備えておくことが大切です。

参加費無料

親子で防災について考えてみませんか

25日(土)① 11時～②14時～

東日本大震災の被災地である宮城県の保育士や幼稚園教諭などが集まった子育て応援団「ジャイアンとぱぱ」を招いて、親子で防災について学べるイベントを開催します。

ところ 本郷生涯学習センター

内 容 ①親子で楽しく遊びながら防災について学べるイベント②被災地の現状についての報告会

定 員 各130人(申し込み先着順)

申し込み 電話でほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)へ

▲復旧作業に当たる住民たち(須波町)

忘れてはいけない災害の記憶
昭和42年7月豪雨災害

かつて三原市でも、土砂崩れによる生き埋めなどで20人が亡くなった大規模な豪雨災害がありました。

市に残っている記録によれば、昭和42年7月9日午後、梅雨前線と台風が重なった影響で、市内に前日から降り続いていた雨が一層激しくなりました。

午後3時、集中豪雨により糸崎駅付近が冠水、午後4時には急激に増水した和久原川が氾濫し、三原駅構内も水浸しとなりました。

降り始めからの雨量が230ミリに達した午後5時ごろ、消防署に「土砂崩れで生き埋めになった。救出を頼む」といった内容の通報が次々に入り始め、午後6時過ぎには生き埋め被害の通報は10件以上に達しました。

その頃、木原、須波、沼田東、宗郷、西野、西宮などの各地域では、土砂崩れや河川の氾濫が相次いで発生していました。20人を超える人が土砂の生き埋めとなり、多くの家屋が倒壊や浸水の被害を受けました。

災害発生当初から、消防署や消防団、地元住民などによって、昼夜を問わない懸命の救出作業が続けられ、災害発生から4日後、行方不明だった最後の1人が発見されました。

「昭和42年7月豪雨災害」と呼ばれるこの災害は、死者20人、負傷者23人、家屋全壊269戸、家屋浸水1万2860戸、土砂崩落836カ所という甚大な被害を三原市にもたらしました。

問危機管理課 ☎0848・67・6066

～土砂災害から命を守るために～

- テレビやラジオ、インターネットなどで早めに災害情報を入手する
- 大雨などで危険を感じたときは、早めに避難する
- 外に出るのが危険なときは、少しでも安全を確保するため、がけから遠い部屋や２階へ避難する

●気象情報の種類と市役所の対応

警戒レベル	●情報の種類	●発表されるタイミング	●市役所の対応
	注意報	大雨や強風などによって、災害が起こる恐れがあるとき	排水設備の点検やパトロールなどを実施
	警　報	大雨や強風などによって、重大な災害が起こる恐れがあるとき、または起こったとき	災害警戒本部、または災害対策本部を設置
	土砂災害警戒情報	大雨警報の発表後、土砂災害が起こる恐れが大きいとき	災害警戒本部、または災害対策本部を設置
高	特別警報	大雨や強風などによって、重大な災害が起こる恐れが著しく大きいとき	災害対策本部を設置

●避難情報の種類と命を守るための行動

警戒レベル	●情報の種類	●どのように行動したらよいか
	避難準備情報 災害により人的被害が発生する恐れがあるときに発令されます。	高齢者や子ども、障害者などの避難に時間がかかる人は、避難してください。それ以外の人は、避難の準備をしてください
	避 難 勧 告 災害により人的被害が発生する恐れがあり、被害の拡大を防ぐため、特に必要なときに発令されます。	避難してください。外に出るのが危険なときは、がけから遠い部屋や２階へ避難してください
高	避 難 指 示 災害による人的被害が目前に迫っているとき、すでに人的被害が発生したときに発令されます。	大変危険な状況です。ただちに避難してください。外に出るのが危険なときは、ただちにがけから遠い部屋や２階へ避難してください

※避難情報は、必ずしもこの順番で発令されるわけではありません。

●災害について早めに正しい情報を

気象情報や避難情報は、次の方法で皆さんに伝えられます

テレビ、ラジオ、インターネット、メール配信システム、広報車、町内放送、音声告知放送、総合防災ハザードマップ など

※総合防災ハザードマップは危機管理課（市役所本庁４階）と各支所で配付しています。

インターネットから最新の災害情報を入手しましょう

三原市ホームページ	http://www.city.mihara.hiroshima.jp/
広島県防災ウェブ	http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/
気象庁ホームページ	http://www.jma.go.jp/
土砂災害ポータルひろしま	http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/

メール配信システムに登録してください

三原市メール配信システムに登録すれば、災害情報、防犯情報、火災情報をメールで受け取ることができます。携帯電話やパソコンから直接、登録・解除ができます。

三原市メール配信システム 登録用２次元コード

２次元コードを携帯電話やスマートフォンで読み取り、登録サイトへアクセス。読み取れない場合は、次のアドレスへ空メールを送信してください。　mihara@xpressmail.jp

※登録は無料ですが、メールの送受信やインターネットの画面表示に伴う通信料などは登録者の負担になります。

災害発生時などの連絡先　災害対策本部 ☎0848・67・6868

切り取って、目立つ場所に掲示することをお勧めします。

三原の仏像展を開催しています

市内に所蔵されている仏像を一堂に集めた「瀬戸内の十字路　三原の仏像展」を13日まで、リージョンプラザ展示ホールで開催しています。近年、文化遺産として注目されている仏像にテーマを絞った見応えのある展示内容に、先月4日の開会以来、多くの人が詰め掛けています。

市は昔から、陸路と海路が交わる交通の要衝として栄え、豊かな宗教文化が育まれてきました。展示会では、そうした地域特性をもつ旧三原市、本郷町、久井町、大和町に伝わる古代から中世までの仏像など44点を紹介しています。

中でも、大和町の棲眞寺に所蔵されている阿弥陀如来坐像（市指定重要文化財）は、鎌倉前期の精緻な彫刻が特徴で、来場者の注目を集めています。

開館時間は10時～18時。5日(日)13時30分からは、学芸員の解説を聞きながら鑑賞できるギャラリートークを開催します。

入場料は800円、大学生500円、高校生以下と障害のある人は無料です。

問文化課 ☎0848・64・9234

▲仏像に焦点を当てた展示内容に関心が集まっています

今月18日に事業レビューを実施

市のまちづくりに関する施策などを検討するまちづくり戦略検討会議は、市の主要な施策について、外部からの視点を活用しながら、事業の内容や効果を点検する事業レビューの対象となる施策を決めました。今月18日にレビューを実施します。市民も傍聴することができます。

レビューの対象となるのは、長期総合計画の後期基本計画に掲げる①子育て支援の充実②小・中学校教育の充実③工業の振興④高齢社会対策の推進⑤中心市街地の活性化⑥生活交通の維持・確保⑦医療体制の充実⑧幼児教育の充実⑨生涯スポーツの推進⑩市民が参加・参画しやすい仕組みづくり、の10施策です。

委員5人と県職員1人で班を構成し、2班体制で点検します。結果は、来年度以降の事業計画や予算編成の参考にします。

事業レビューが傍聴できます

とき　18日(土)9時30分～18時

ところ　ゆめきゃりあセンター（館町二丁目）

問政策企画課 ☎0848・67・6011

▲事業レビューでは市の主要施策が点検されます

市庁舎整備検討委が意見書を提出

市庁舎整備の基本方針などを検討する三原市庁舎整備検討委員会（委員長小野武也県立広島大教授・11人）は、「合併特例債を活用して早急に建て替え、防災拠点機能の確保を図ることが望ましい」という意見書をまとめ、8月28日、天満市長へ提出しました。

同委員会は、5月に市長からの依頼を受け、4回の検討を重ねてきました。

意見書では、「本庁舎と議会棟は震度6強の地震で倒壊の危険性が高く、庁舎整備は急を要する。現庁舎は庁舎の分散や駐車場不足などの課題もある。市財政への影響を最小限にとどめる必要から、庁舎整備には合併特例債を活用すべき」と結論付けました。

また、「合併特例債の期限を考えると現地での建て替えが現実的。将来を見越して可変性のある庁舎を」などの意見が添えられました。

市は、意見書と市議会の庁舎整備調査特別委員会での審議結果を踏まえ、年内に整備方針を決めていきます。

▲市庁舎整備についての意見書が市長に手渡されました

問総務課 ☎0848・67・6022

来年4月から保育所・幼稚園などの利用手続きが変わります

来年4月から、国の子ども・子育て支援新制度がスタートする予定です。これに伴い、幼稚園・保育所・認定こども園を利用するためには、認定を受けることが必要になります。

新制度に移行せず、現行制度を継続する私立・国立幼稚園の利用手続きは、これまでと変わりません。

1　教育・保育を受けるための3つの認定区分

新制度では、保護者は3つの区分による認定を受ける必要があります。認定を受けた場合は、認定証が交付されます。2号・3号の認定に当たっては、保育を必要とする事由や保育が必要な時間などが考慮されます。

認定区分	対象年齢	内　容	利用対象施設
1号認定	満3歳以上の就学前の子ども	教育を希望する場合	認定こども園、幼稚園
2号認定	満3歳以上の就学前の子ども	保育の必要な事由に該当し、保育を希望する場合（※）	認定こども園、保育所
3号認定	満3歳未満の子ども	保育の必要な事由に該当し、保育を希望する場合（※）	認定こども園、保育所

※保育の必要な事由とは、①就労②妊娠・出産③保護者の疾病・障害④同居または長期入院している親族の介護・看護⑤災害復旧⑥求職活動⑦就学⑧虐待やＤＶの恐れがあること⑨育児休業取得中に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること⑩その他（①から⑨に類すると市が認める場合）。

2　新制度における幼稚園・保育所などの利用手続き

幼稚園・保育所の利用の手続きは左の図のとおりです。認定こども園で、短時間の利用を希望する場合は幼稚園、長時間の利用を希望する場合は保育所の利用手続きと同じ流れになります。

幼稚園などの利用を希望する場合	保育所などの利用を希望する場合
1 幼稚園などに直接、利用の申し込みをします ※市が必要に応じて利用の支援をします。	1 市に「保育の必要性」の認定申請をします ※利用の申し込み（3）も同時にできます。
2 幼稚園などから入園の内定を受けます ※定員超過などの場合は、面接などの選考があります。	2 市から2号・3号認定の認定証が交付されます
3 幼稚園などを通じて、利用のための認定を申請します	3 保育所などの利用の申し込みをします ※希望する施設名などを記載します。
4 幼稚園などを通じて、市から1号認定の認定証が交付されます	4 申請者の希望、保育所などの状況により、市があっせんなどの利用調整をします
5 利用する幼稚園などが決まります	5 利用する保育所などが決まります

※市立幼稚園の入園手続きは広報みはら11月号で、保育所・認定こども園の入所手続きは12月号でお知らせする予定です。

問子育て支援課
☎0848・67・6042
教育振興課
☎0848・67・6151

国保だより

加入者みんなで健康を支え合うのが国民健康保険です

国民健康保険(国保)は、職場の健康保険などに加入していない74歳までの人が、病気やけがをしたとき、安心して医療を受けるための医療保険制度です。

問保険医療課
☎0848・67・6050

●今月1日からは、新しい保険証の使用を

今月1日から、国保の保険証が新しくなります。医療機関などで受診する場合は、必ず新しい保険証を提示してください。有効期限は来年9月30日です。

▲新しい保険証(見本)

ただし、表1に当てはまる人は、有効期限が異なります。それぞれ有効期限が切れる前に、新しい保険証を送付します。

表1

対　象	有効期限
75歳になる人	誕生日の前日
65歳になる退職被保険者とその被扶養者	退職被保険者の誕生月の末日(1日が誕生日の場合は、前月の末日)

●資格に異動があったときは手続きを

国保以外の健康保険に加入したときや、市外へ転出するときは、手続きが必要です。

国保の保険証、新しい保険証(他の保険に加入した場合)、印鑑を用意して届け出をしてください。

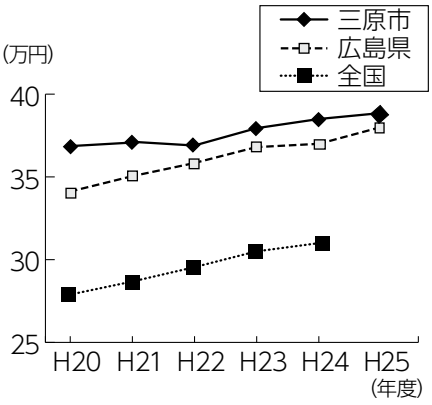
また、職場などの健康保険をやめて国保に加入するときは、保険をやめた証明書(資格喪失証明書)と印鑑、運転免許証などの身分証明書を用意して届け出をしてください。

届出先　市民課(市役所本庁1階)、各支所地域振興課

●全国平均を大幅に上回る市の医療費

市では、全国や県の平均と比べて多くの医療費がかかっています(図1)。年々増加する医療費を少しでも低く抑えるために、できることから始めましょう。

図1　1人当たりの年間医療費の推移



●みんなでできる医療費の削減

①病気の予防と早期発見・早期治療のため、定期的に健診やがん検診を受けましょう。

②ジェネリック医薬品を利用しましょう。

③同じ病気で複数の病院に何度もかかるのはやめましょう。

④薬のもらい過ぎに注意しましょう。

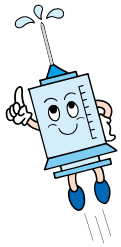
ジェネリック医薬品による医療費削減報告

国保では、ジェネリック(後発)医薬品に切り替え、医療費(自己負担)の削減額が大きかった人に通知しています。

●4月分の削減効果

・切り替えた人数	3,684人
・削減された金額	8,174,248円

予防接種を受けましょう
水痘（すいとう）と高齢者肺炎球菌ワクチンが定期予防接種になりました



今月から、水痘（水ぼうそう）と高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種が、国の指定する定期予防接種になりました。

定期予防接種は、感染力が強く、予防の必要性が高い疾患に備えるため、接種を強く勧めるものです。病気の予防、重症化を防ぐため、積極的に受けてください。

【水痘（水ぼうそう）】

対象者　①1歳～2歳の子②3歳～4歳で接種したことがない子

※②は平成26年度のみです。

接種回数　①2回（1回目と2回目の間隔は3カ月以上あける）②1回

※水痘にかかったことがある子は対象外です。

※任意で接種を受けた子は、その回数を接種回数に含みます。

接種場所　広域予防接種受託医療機関

料金　無料

申し込み　①送付済みの接種券と予診票を用意して直接、接種場所へ②母子健康手帳、印鑑を用意して各保健福祉センターへ

【高齢者肺炎球菌ワクチン】

対象者　市内に住所があって接種の意思が確認でき、次のいずれかに該当する人

①今年度65・70・75・80・85・90・95歳になる人と100歳以上の人

②接種日に60歳～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に重い障害がある人

※①の対象者には案内文を送っています。

接種場所　広域予防接種受託医療機関

料金　3,000円

※任意で接種を受けた人は対象外です。

※定期接種化に伴い、75歳以上の人を対象とした接種費の補助は、来年3月末で終了します。

申し込み　住所と生年月日が確認できるもの（保険証など）と印鑑を用意して各保健福祉センターへ

問保健福祉課
☎0848・67・6234

もやすごみ指定袋の支援措置の内容が一部変わります

支援措置として、対象となる人にもやすごみ指定袋を交付しています。今月から交付する指定袋の大きさが選べるようになりました。

問環境管理課　☎0848・63・1210

対象者 ※市内に住所があり、実際に住んでいることが要件。	交付する指定袋の大きさ	交付枚数	申請　※代理申請も可能。		
			時期	場所	用意する物
2歳未満の乳幼児を養育している人	大袋（45リットル） または 中袋（30リットル） または 小袋（15リットル） ※大きさを組み合わせることはできません。	大袋：33枚/年 中袋：50枚/年 小袋：100枚/年 ※月割あり。 ※乳幼児1人についての枚数。	出生時 ※申請は1回限りで、満2歳に達するまでの枚数を交付します。	環境管理課・各支所 地域振興課	①母子健康手帳 ②申請者の印鑑 ③申請者の本人確認ができるもの（保険証など）
要介護4または5に該当し、おむつを常時使用している人		大袋：50枚/年 中袋：75枚/年 小袋：150枚/年 ※月割あり。	新規認定時 ※2回目以降は対象者の誕生月。		①介護保険被保険者証 ②申請者の印鑑 ③申請者の本人確認ができるもの（保険証など）
日常生活用具給付等事業で紙おむつの給付決定を受けた人			資格取得時 ※2回目以降は年1回随時。		①日常生活用具給付決定通知書 ②申請者の印鑑 ③申請者の本人確認ができるもの（保険証など）
傷病などでおむつの常時使用が必要と医師の診断を受けた人			資格取得時 ※2回目以降は対象者の誕生月。		①診断書 ※2回目以降の申請には必要ありません。 ②直近のおむつ購入領収書など（コピー可） ③申請者の印鑑 ④申請者の本人確認ができるもの（保険証など）

通学する小・中学校が選べます

来年度の新入生が対象

小・中学校には就学学校（住所がある通学区域の学校）だけでなく、就学学校と通学区域が隣接している学校に入学できる隣接校選択制度があります。この制度を利用すれば、「自宅から近い」「教育に特色がある」などの理由で、希望する隣接学校に通うことができます。

対象　来年度、小・中学校へ入学する人

申し込み　11月4日（火）～11日（火）（消印有効）に、持参または郵送で申請書（学校教育課、各幼稚園・保育所・小学校に用意）を学校教育課へ

※申し込み多数の場合、11月28日（金）に公開抽選を行います。

※転居などの場合を除き、卒業まで転校することはできません。

※船木小・北方小・南方小は平成28年4月に統合し、現在の南方小学校地に新しく開校します。

※公開研究会では授業などを見学できます。学校公開は随時実施していますので、各学校へ問い合わせてください。

〒723-0014 城町一丁目2番1号）
学校教育課
☎0848・67・6154

【小学校】

入学を希望する隣接学校	定員	公開研究会の日程	申請できる就学学校
三原小	30人		糸崎小、中之町小、西小、南小、久井小
糸崎小	10人	10月10日（金）	三原小、木原小
木原小	30人		糸崎小
中之町小	5人	10月10日（金）	三原小、深小
西小	10人	10月8日（水）	三原小、南小、沼田小
田野浦小	10人	10月3日（金）	南小
須波小	15人	10月31日（金）	幸崎小
深小	25人	10月10日（金）	中之町小
南小	若干名		三原小、西小、田野浦小、久井小
沼田小	10人	10月3日（金）	西小、沼北小
沼北小	20人	10月24日（金）	沼田小、本郷小
沼田東小	20人	10月1日（水）	沼田西小、小泉小
沼田西小	20人	10月8日（水）	沼田東小、小泉小、本郷小、南方小
小泉小	5人	10月1日（水）	沼田東小、沼田西小
幸崎小	15人	10月2日（木）	須波小
鷺浦小		10月8日（水）	
船木小	5人	10月10日（金）	本郷小、北方小、大和小
本郷小	5人	10月3日（金）	沼北小、沼田西小、船木小、北方小、南方小
北方小	25人		船木小、本郷小、南方小
南方小	20人	10月24日（金）	沼田西小、本郷小、北方小
久井小	若干名		三原小、南小、大和小
大和小	25人	11月28日（金）	船木小、久井小

【中学校】

入学を希望する隣接学校	定員	公開研究会の日程	申請できる就学学校
第一中	15人	10月17日（金）	第二中
第二中	30人	10月10日（金）	第一中、第三中
第三中	15人	11月19日（水）	第二中、宮浦中、久井中
第四中	20人	11月19日（水）	幸崎中
第五中	30人		宮浦中、本郷中
幸崎中	15人		第四中
宮浦中	30人	11月7日（金）	第三中、第五中
本郷中	30人	11月6日（木）	第五中、久井中、大和中
久井中	25人		第三中、本郷中、大和中
大和中	10人	11月14日（金）	本郷中、久井中

平成27～29年度

物品調達・業務委託の業者登録
入札参加資格申請を受け付けます

入札参加資格の申請を受け付けます。市が発注する物品調達と業務委託の入札や見積もりに参加するためには、この登録が必要です。

有効期間　平成27年4月1日～平成30年3月31日

対象　物品調達・業務委託の入札や見積もりへの参加を希望し、①②いずれの要件も満たす業者

①引き続き1年以上事業を営んでいる
②納付すべき市税や国税（消費税）の滞納がない

登録できる種目

●物品調達など

備品、消耗品、原材料、印刷関係など、次の18種目が対象です。

①事務用品類②情報処理関係③家具・装飾類④印刷・広告看板類⑤教材・運動具類⑥電気器具類⑦薬品・医療用機器類⑧機械器具類⑨車両・建設機械類⑩縫製・繊維類⑪写真・時計・贈答品類⑫日用雑貨類⑬燃料類⑭園芸資材類⑮建築資材類⑯物品の貸借⑰処分品売り払い⑱その他

●業務委託

建築物衛生管理、設備・機器の保守点検など、次の10種目が対象です。

①建築物衛生管理②設備保守点検③機器等保守点検④施設管理⑤検査・測定⑥情報・通信関連⑦企画制作⑧運搬・運送⑨廃棄物の収集・運搬・処分⑩その他

受付期間　10月14日(火)～31日(金)（消印有効）（土・日曜日、祝日を除く）9時～12時、13時～17時

申請方法　申請書（契約課、各支所、市ホームページに用意）を、第10会議室（市役所本庁5階）へ持参、または契約課（〒723-8601港町三丁目5番1号）へ郵送

※詳しくは、契約課または市ホームページで確認してください。

問契約課
☎0848・67・6133

10月は浄化槽月間
浄化槽法定検査を必ず受けましょう

浄化槽は、正しく使用しないと悪臭や環境汚染の原因になります。浄化槽の機能を適正に保つため、浄化槽を管理（設置）している人は、法律により次のことが義務付けられています。

①保守点検

浄化槽を良好な状態に保ち、正しく機能させるため、県の登録を受けた業者に保守点検を依頼してください。

②清掃

浄化槽は、年1回（全ばっ気方式は半年に1回以上）の清掃が必要です。市の許可を受けた業者に清掃を依頼してください。

※点検と清掃の回数は、設置している浄化槽で異なります。詳しくは、生活環境課に問い合せてください。

※保守点検と清掃の記録は、3年間保存してください。

③法定検査

県が指定した検査機関により、表1に従って法定検査を受けてください。

※検査員は身分証明証を携行しています。指定検査機関を装った詐欺に注意してください。

平成26年度はすべての浄化槽が、ガイドライン検査の対象です

平成26年度の法定検査では、10人槽以下の浄化槽も5年に1度のガイドライン検査となり、より詳しい検査が行われます。検査料金は表2のとおりです。

表1　検査の対象や検査機関など

検　査	対　象	回　数	種　類	指定検査機関
設置後の検査（7条検査）	すべての新設浄化槽	初回のみ	ガイドライン検査（環境省が示した86項目の検査）	公益社団法人　広島県環境保全センター（☎082・849・6411）
定期検査（11条検査）	11人槽以上	毎年1回		
	10人槽以下	5年に1回		
		5年に4回	効率化検査（ガイドライン検査を一部軽減した検査）	公益社団法人　広島県浄化槽維持管理協会（☎082・546・2168）

表2　10人槽以下の浄化槽の検査料金

	設置後の水質検査（7条検査）	年1回の定期検査（11条検査）	
		効率化検査	ガイドライン検査
合併処理浄化槽	11,000円	5,000円	7,000円
単独処理浄化槽	－	5,000円	5,000円

※合併処理浄化槽はし尿と台所などの生活雑排水とを併せて処理する浄化槽、単独処理浄化槽はし尿のみを処理する浄化槽です。

問生活環境課
☎0848・67・6168

第7回観光写真コンテストの作品
～三原の四季と城下町～

テーマ　三原市を題材としたもの。四季折々の風景、イベント、情緒あふれる城下町や豊かな田園風景など

受付期間　来年1月5日(月)～2月2日(月)(消印有効)

応募規定
①応募者本人が、今年1月以降に市内で撮影した未発表の単写真
②サイズは、A4または4切(ワイド4切は不可)プリント。合成したものは不可
③応募点数は1人3点まで

応募方法　申込書(観光課、市ホームページに用意)を写真の裏面右下に貼付し、持参または郵送で観光課(〒723-8601港町三丁目5番1号役所本庁5階、☎0848・67・6014)へ

▲第6回の大賞受賞作品「三原行き始発フェリー」平方和夫さん

三原運動公園のネーミングライツパートナー

ネーミングライツ(命名権)とは、施設などの名称に企業名や商品名などの愛称をつけることができる権利です。

市では、企業などの地域貢献の促進や新たな財源の確保、市民の皆さんに一層親しみをもってもらうため、三原運動公園の命名権を買い取るネーミングライツパートナーを募集します。

対象施設　三原運動公園と公園内の各施設
使用期間　来年4月から3年間以上
希望金額　年額50万円以上
選考方法　市の広告審査会で選考
申し込み　12月25日(木)までに申込書(スポーツ振興課、市ホームページに用意)をスポーツ振興課(〒723-0014城町一丁目2番1号☎0848・64・7219FAX0848・67・5912)へ

勤労青少年ホーム 教養講座・文化スポーツクラブの後期受講生

受付時間　9時～18時(土・日曜日、祝日も受け付けています)
対　象　昭和49年4月2日～平成11年4月1日生まれで、市内・近郊に在住または通勤している勤労者
申し込み　申込書(提出先に用意)に、会費250円と受講料を添えてリージョンプラザへ

※定員は申し込み先着順です。
※申込者が少ない場合、中止になることがあります。
※開催日は変更になることがあります。

問生涯学習課
☎0848・64・2137

期　間	講座・クラブ名	定　員	開催日(曜日)	時　間	受講料	ところ
11月～3月	パン・お菓子教室	20人	第1・3(火)	18:30～21:00	12,500円	サン・シープラザ
	着物着付け教室 木曜コース	10人	第1・3(木)	19:00～21:00	5,000円	リージョンプラザ南館
	英会話教室	20人	第2・4(月)		5,000円	勤労青少年ホーム
	ヨーガ教室	40人	第2・4(火)		2,500円	
	生け花(池坊)教室	20人	第1・3(水)		5,000円	
	茶道教室	10人	第2・4(金)		10,000円	
10月～3月	バドミントン	20人	毎週(月)		3,000円	リージョンプラザ主体育館
	ビーチボールバレー	20人	毎週(月)			

※勤労青少年ホームは、リージョンプラザ2階です。

第10回市民体育大会

12日(日)9時～16時

地域対抗の市民体育大会。18地区から選抜された選手が、13種目の競技で熱戦を繰り広げます。

ところ　三原運動公園

プログラム

	種　目	性別	出場者	開始予定時刻
1	小学生混合リレー	男女	小学生	9:50
2	ジグザグボール蹴り競争	女	40歳以上	10:05
3	中学生混合リレー	男女	中学生	10:20
4	ラグビーボール蹴り競争	男	50歳以上	10:35
5	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ競争	男女	60歳以上	10:50
6	400mリレー	男	20歳以上 30歳以上	11:15
7	小学生ボール蹴り競争	男女	小学生	11:25
8	400mリレー	男	40歳以上 50歳以上	11:45
	昼食休憩・特別応援			
9	玉入れ競争	男女	年齢制限なし	13:00
10	二人三脚むかで競争	男女	男性:30歳以上 女性:20歳以上	13:30
11	ボウリング競争	女	30歳以上	13:50
12	ボール運び競争	男女	男性:60歳以上 女性:50歳以上	14:10
13	総合リレー	男女	小学生～ 60歳以上	14:25

高齢者や小さな子ども、障害のある人にも安心な観覧席を用意しています

手話通訳や要約筆記、介助ボランティアを配置しています。気軽に利用してください。

問スポーツ振興課(☎0848･64･7219)

無料 臨時バス時刻表　芸陽バス

JR三原駅前浮城広場➡運動公園

浮城広場	三中前	宮浦中央	明 神	運動公園
8:15	8:20	—	8:28	8:40
8:30	—	8:35	8:38	8:50
8:45	8:50	—	8:58	9:10
9:00	—	9:05	9:08	9:20
9:15	9:20	—	9:28	9:40
9:30	—	9:35	9:38	9:50
9:45	9:50	—	9:58	10:10
10:00	—	10:05	10:08	10:20
10:15	10:20	—	10:28	10:40
10:30	—	10:35	10:38	10:50
10:45	10:50	—	10:58	11:10
11:00	—	11:05	11:08	11:20
11:20	11:25	—	11:33	11:45
11:40	—	11:45	11:48	12:00
12:00	12:05	—	12:13	12:25
12:20	—	12:25	12:28	12:40
12:40	12:45	—	12:53	13:05

運動公園➡JR三原駅前浮城広場

運動公園	宮浦中央	三中前	浮城広場
10:45	—	11:00	11:10
11:00	11:10	—	11:20
11:20	—	11:35	11:45
11:40	11:50	—	12:00
12:00	—	12:15	12:25
12:20	12:30	—	12:40
12:40	—	12:55	13:05
13:00	13:10	—	13:20
13:20	—	13:35	13:45
13:40	13:50	—	14:00
14:00	—	14:15	14:25
14:20	14:30	—	14:40
14:40	—	14:55	15:05
14:50	15:00	—	15:10
15:00	—	15:15	15:25
15:10	15:20	—	15:30
15:20	15:30	—	15:40
15:20	15:30	—	15:40
15:20	—	15:35	15:45
15:20	—	15:35	15:45
15:20	—	15:35	15:45

※停留箇所は通常どおりです。

第6回市長と歩こう! 健康ウオーキング　参加費無料

11月16日(日)8時～12時

ところ　中央森林公園(本郷町上北方)

内　容

①2kmコース
②5kmコース
③7kmコース

対　象　完歩できる人

※小学生以下は保護者同伴。

定　員　500人(申し込み先着順)

※全員に参加賞があります。

●電子申請でも申し込みできます。右の2次元コードを携帯電話などで読み取ってください。

◀携帯電話用　◀スマートフォン用

関連イベント

・親子で学ぶ姿勢と歩き方教室(小学生と保護者20組限定)
・健康運動指導士によるウオーキングアドバイス
・運動普及リーダーによる体力測定とロコモ予防啓発
・食生活改善推進員による減塩豚汁の振る舞い

申し込み　10月24日(金)(必着)までに、持参または郵送で申込書(保健福祉課、各コミュニティセンターに用意)を保健福祉課、各保健福祉センターへ

問保健福祉課(サン･シープラザ3階☎0848･67･6053)

きらり発見！ 学ぶ楽しさ、未来の自分
2014 生涯学習フェスティバル

今年のテーマ〝きらり発見〟に関連したイベントを開催します。
きらりと輝く新しい自分を発見しましょう。

とき　11月1日(土)9時30分～16時、2日(日)9時30分～15時
※日時の記載がない行事は、上記の日時で開催します。

クイズラリー　**もれなく参加賞をプレゼント!**　会場を回り、クイズに答えて応募してください。全問正解者の中から、抽選で景品が当たります。

ステージイベント

とき		イベント名	内容	ところ
11月1日(土)	9:30～10:00	開会式	オープニング演奏、開会宣言、あいさつ、キャッチフレーズ表彰など	リージョンプラザ文化ホール
	10:00～12:00	表彰式	動物絵画コンクール・朝食＆お弁当クッキングコンテスト・食育標語コンクール・バランス給食メニューコンテスト・社会を明るくする運動作文コンテストの表彰	
	13:00～16:00	三原教育「希望と未来」フォーラム	基調講演、パネルディスカッション、学校文化披露	
	10:00～11:30	開会を飾ろう「歌声の集い」	来場者で懐かしい歌を合唱	リージョンプラザ屋外ステージ
	11:45～14:15	市民活動団体ステージ発表	フォークダンス・新体操・フラダンス・太極拳などの発表	
	10:30～12:00	短歌大会表彰式	入賞・入選作品の発表・講評、表彰式	中央公民館中講堂
11月2日(日)	9:00～12:00	老人大学大学祭ステージ発表	健康体操・太極拳・英会話・複音ハーモニカ・大正琴などの発表	リージョンプラザ文化ホール
	12:45～15:00	市民活動団体ステージ発表	クラシックギター・大正琴・しの笛・ウクレレ・フラダンス・キッズダンスなどの発表	
	13:00～13:30	秋風ライブ	キーボードとフルートのライブ演奏	リージョンプラザ屋外ステージ
	13:40～14:20	マナビィとじゃんけん大会(自由参加)	生涯学習マスコット「マナビィ」とのじゃんけん大会(景品あり)	
	14:30～15:00	チアリーディングショー	如水館チアリーディングクラブによる演技と体験	

問生涯学習フェスティバル実行委員会事務局(生涯学習課内)
☎0848・64・2137
FAX0848・64・0137

中央公民館

老人大学大学祭(展示)
内容　編み物・生け花・絵手紙・陶芸・写真などの展示

シルバーフェア
内容　ふすま・障子の張り替え体験、パネル展示

三原ふるさと子ども博士講座活動紹介
内容　体験学習のパネル展示

放課後子ども教室展示
内容　作品展示、活動内容のビデオ紹介

男女共同参画推進パネル展
内容　関連資料の展示

景観づくり大賞パネル展
内容　受賞作品の展示

ロビー作品展示
内容　短歌大会入選作品・絵手紙・絵画の展示

リージョンプラザ

老人大学大学祭(展示)
内容　書道・水彩画・日本画・レザークラフト・写真の展示

問い合わせ先

三原教育「希望と未来」フォーラム

～11月１日は三原教育の日～

と　き　11月１日(土) 13時～16時
ところ　リージョンプラザ　文化ホール

▲日向ひまわりさん

基調講演(13時～13時45分)
演　題　夢を抱き、未来を切り拓く
講　師　講談師　日向ひまわりさん
（三原市ふるさと大使）

パネルディスカッション(13時45分～14時30分)
テーマ　希望と未来
内　容　中学生、教員、保護者などによる意見交換

学校文化披露 ～輝く郷土の“宝”～(14時35分～16時)
内　容　学校の特色のある取り組みを発表

学校の宝展
ところ　ホワイエ
内　容　市立小・中学校の学校自慢の展示

問学校教育課　☎0848・67・6155

参加者の募集

開会を飾ろう「歌声の集い」
と　き　11月１日(土)10時～11時30分
ところ　リージョンプラザ　屋外ステージ
内　容　懐かしい歌の合唱
定　員　50人
申し込み　10月31日(金)までに生涯学習課へ

親子たこめし作り教室
と　き　11月１日(土)・２日(日)10時～13時
ところ　市民福祉会館
対　象　小学生と保護者
定　員　各18組(申し込み先着順)
参加費　100円
申し込み　10月17日(金)までに生涯学習課へ

子ども創作大会　①木工②砂絵③バルーン④プラ板
と　き　11月２日(日)8時45分～12時
ところ　リージョンプラザ
対　象　小学生
参加費　300円
申し込み　10月17日(金)までに生涯学習課へ

ふらり体験コーナー(申し込み不要)

内　容	11月１日(土)	11月２日(日)	参加費	ところ
陶芸(皿作り)	9:30～15:30	9:30～15:00	300円	中央公民館
レザークラフト	9:30～15:30	―	500円	
パソコン(年賀状の作成)	9:30～15:30	9:30～15:00	無料	
絵手紙	9:30～15:30	9:30～11:30		
ふすま・障子の張り替え	9:30～16:00	9:30～15:00		
拳法教室	―	13:00～15:00		リージョンプラザ
囲碁大会	―	9:30～15:00		

薬物乱用防止啓発
とき　11月１日(土)
内容　クイズやパネル展示など

青年フェスティバル
とき　10時～15時
内容　生け花、茶会(２日のみ)

少年少女海外研修・交流展示
とき　10時～15時
内容　中学生のシンガポール研修とシンガポールの中学生との交流事業の報告

みはら１日若者しごと館
とき　11月２日(日)10時～15時
内容　キャリア相談、職業適性診断など

屋外広場バザー
内容　焼きそば・カレー・たこ天・綿菓子などの販売

中央図書館

おはなし広場
とき　①11月１日(土)10時30分～11時30分、14時30分～15時30分②11月２日(日)10時30分～11時30分
内容　絵本の読み語り

本のリサイクル市
とき　11月１日(土)13時30分～16時
内容　図書館などで不要になった本の提供

歴史民俗資料館

甲冑(かっちゅう)・打掛(うちかけ)を着てみよう！
とき　10時～15時
内容　着用体験と記念撮影

円一公園(中央公民館横)

動物愛護フェア
内容　動物ふれあい広場、犬のしつけ方教室など

消防署

消防体験コーナー
内容　煙体験、救急法の紹介、消防車両の展示など

防災啓発コーナー
内容　東日本大震災の写真・防災用品や備蓄品の展示

耐震診断・改修相談
とき　11月１日(土)
内容　住宅耐震相談、パネル展示

南小学校(協賛事業)

南小まつり
とき　11月１日(土)11時30分～13時30分
内容　南小学校ＰＴＡによるランチタイムバザー

市民保健・福祉まつり

11月1日(土)・2日(日)

ところ　サン・シープラザほか

問保健福祉課　☎0848・67・6234

●健康フラダンス(キッズ&シニア)
とき　11月1日(土)9時40分～
内容　自由参加のフラダンス教室

●元気いっぱいのうたとおどり
とき　11月1日(土)10時20分～
出演　円一保育所の園児

●介護予防！秘訣「中高年の健康体操」
とき　11月1日(土)11時～
内容　自由参加の健康づくり体操

●表彰式
とき　11月1日(土)13時30分～
内容　8020いい歯の表彰、献血功労者表彰

●記念講演会
とき　11月1日(土)13時30分～14時30分
演題　元プロ野球！木下流　健康づくりの隠し球！
講師　元プロ野球広島東洋カープ選手　木下富雄さん

▲木下富雄さん

定員　150人(先着順)
参加費　無料

●楽しく踊ろう！　フォークダンス
とき　11月1日(土)15時～16時

●第10回みはら福祉大会
とき　11月2日(日)10時～11時
内容　福祉関係者と団体の表彰など

●演劇公演
とき　11月2日(日)11時30分～12時
演題　木登りが苦手なサル君～人それぞれ違っていいんだよ～
出演　在宅保健福祉活動者の会　かもめ笑い学級

●食育講演会
とき　11月2日(日)13時～15時
演題　台所で育つ子どもの未来～賢く心豊かに生きる力を～
講師　子どもが作る〝弁当の日〟提唱者　竹下和男さん
定員　150人(先着順)
参加費　無料

▲竹下和男さん

とき　11月1日(土)9時30分～16時、2日(日)9時30分～15時　ところ　サン・シープラザ

3　階	まちの保健室(健康相談、骨密度・血管年齢・体脂肪などの測定)
メタボリックシンドロームなどのパネル展示	赤十字ひろば(救急法、ハンドマッサージ、救護服着用体験など)
歯科相談、歯みがき指導、パネル展示	公衆衛生活動の紹介(水辺教室の紹介、がん検診キャンペーン)
薬のなんでも相談(景品あり)、肺年齢測定、禁煙指導など	旬の野菜を食べて健康づくり(体験ゲーム、クイズ、パネル展示)
食育活動紹介、機能訓練自主グループ作品展示	介護相談、高齢者・障害者の模擬体験、介護技術の講習
食事の展示、みそ汁の飲み比べクイズ、試食	子ども創作体験、ロクさんの紙芝居
手作り作品展示、パンの販売	ポップコーン・綿菓子の販売
4　階	老人クラブ連合会(手作り作品展示、認知症予防ゲーム)
みはら福祉展(作品展、バザー、ボランティア団体紹介など)	福祉オリエンテーリング(点字・手話などの体験)

イベント	11月1日(土)	11月2日(日)	ところ	
心電図の無料測定	13:00～15:30	9:30～12:00	3階	保健推進室
腹部超音波無料検診	－	9:30～12:00		
内科医・整形外科医などによる健康相談	14:00～16:00	9:30～15:00		
食の安全・安心相談	－	9:30～12:00		第1会議室
運動普及リーダーによる体力測定	10:00～12:00	－		エスカレーター東側
献眼・献腎の啓発・登録、眼の健康啓発	－	10:00～14:00		
人権書道作品の展示、キャラクターとのふれあい	9:30～16:00	－		
エコクラフト、コースター作り	13:00～15:00	13:00～15:00		障害者生活支援センター
ニュースポーツの体験(カローリング、吹き矢など)	9:30～16:00	－		保健福祉課東側
マッサージ・はり・きゅうの実技紹介、クイックマッサージ	10:00～15:00	10:00～15:00	4階	第3会議室
生活いきいきチェックコーナー	10:00～15:00	10:00～15:00		第4会議室
ケアハウス利用者の生け花、帝人通商店街組合のバザー	9:30～16:00	9:30～15:00	サンライズ港町(港町一丁目)	

生涯学習推進月間（10／1～11／30）

※広報みはら11月号へ掲載するイベントもあります。

第10回 本郷公民館まつり

とき　10月5日(日)9時30分～17時
ところ　本郷公民館
内容　学習成果の発表と交流
問い合わせ先　本郷公民館(☎0848・86・4811)

第37回ほんごう文化祭

とき　10月18日(土)10時～17時、19日(日)9時～16時
ところ　本郷生涯学習センター
内容　郷土芸能など活動成果の発表
問い合わせ先　本郷コミュニティセンター(☎0848・85・0701)

第63回三原市美術展覧会

とき
▼絵画・デザイン＝11月14日(金)～19日(水)
▼彫刻・工芸・書・写真＝11月22日(土)～27日(木)
※時間はいずれも10時～18時。19日・27日は17時30分まで。
ところ　リージョンプラザ

●作品を募集します
受付日時　11月8日(土)10時～17時
受付場所　リージョンプラザ

●公開審査を見学しませんか
とき　11月9日(日)14時～
ところ　リージョンプラザ
※希望者は直接会場へ。
問い合わせ先　文化課(☎0848・64・9234)

①第9回"夢を開こう"三原弁論大会②第11回中学生英語スピーチコンテスト

とき　11月8日(土)①9時15分～12時25分②13時30分～16時30分
ところ　本郷生涯学習センター
内容　①夢・大切なもの・打ち込んでいる事などについての意見発表②夢・友達・家族などについての英語での意見発表
問い合わせ先　学校教育課(☎0848・67・6155)

第18回中之町コミセン文化祭

とき　11月9日(日)9時～15時
ところ　中之町コミュニティセンター
内容　学習成果の発表と交流
問い合わせ先　中之町コミュニティセンター(☎0848・64・4099)

第1回船木コミセンまつり

とき　11月9日(日)9時～16時
ところ　船木コミュニティセンター
内容　学習成果の発表と交流
問い合わせ先　船木コミュニティセンター(☎0848・86・6731)

人権文化センター文化祭

とき　11月9日(日)10時～14時
ところ　人権文化センター(長谷一丁目)
内容　学習成果の発表とバザー
問い合わせ先　人権文化センター(☎0848・66・1111)

第36回明神会館文化祭

とき　11月3日(月)10時～15時
ところ　明神会館、明神南公園(いずれも明神一丁目)
内　容　学習成果の発表、抽選会、バザー
問い合わせ先　人権推進課(☎0848・67・6044)

◆各種講座の受講生を募集◆

受講料　月額1,500円 ※ヨガ、ドライフラワーアレンジメントは年額1,500円。

教　室	とき	教　室	とき
書　道	火曜日19:30～	剣道	火・金曜日17:30～
生け花	木曜日19:30～	太極拳	水曜日19:00～
陶　芸	金曜日10:00～	詩吟	金曜日19:30～
ヨ　ガ	第4日曜日13:30～	ドライフラワーアレンジメント	第2日曜日13:30～

申し込み先　明神会館(☎0848・62・5172)、同運営委員会事務局　七川さん(☎0848・63・1180)

エコサイエンスショーと環境関連表彰

と　き　11月1日(土)10時～12時
ところ　市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)

表彰式(10時～11時)

内　容　きれいな三原まちづくり表彰・みはら環境写真・絵画コンテスト・みはら緑のカーテンコンテストの表彰式
※作品は11月2日(日)から24日(月)まで、市民ギャラリーで展示します。

おもしろナットク！エコサイエンスショー(11時～12時)

講　師　サイエンスインストラクター 阿部清人さん
定　員　100人
※希望者は直接、会場へ。
参加費　無料
※手話通訳があります。

問生活環境課
☎0848・67・6194

▲阿部清人さん

瀬戸内 SETOUCHI THE INLAND SEA IS THE MOST BEAUTIFUL IN THE WORLD
瀬戸内しまのわ 2014

第11回

みはら浮城まつり

10月 MIHARA UKISHIRO FESTIVAL

25日(土) 13:00～20:30

26日(日) 9:00～16:00

会場
JR三原駅前周辺
三原港周辺

三原駅前と三原港の周辺を中心に、旧城下のにぎわいを再現。小早川甲冑部隊がまちを練り歩き、タイムスリップ気分を味わえる三原の秋祭りです。

25日(土)

三原駅前市民広場メインステージ

●開会式
と　き　13時10分～13時25分

●農大名物大根踊り
と　き　①14時～14時20分②15時10分～15時30分

●あっぱれ！熟年ファイターズトークショー

と　き　14時30分～15時
内　容　熟年ファイターズ出演者によるトークショー

●コックボーのゲーム大会
と　き　16時～16時20分
内　容　広島ホームテレビによるゲーム大会。賞品あり

●北広島町　龍南神楽団
と　き　①17時～17時40分②18時10分～18時50分
演　目　①大江山②八岐大蛇

港ステージ周辺

●ヨットナイトイルミネーション
と　き　17時30分～21時
内　容　桟橋に電飾で飾られたヨットとボートが停泊。船内見学も実施

●あかりプロジェクト
と　き　18時～20時30分
ところ　駅前から港まで
内　容　市民が絵を描いた3000個の灯ろうがまちを照らす

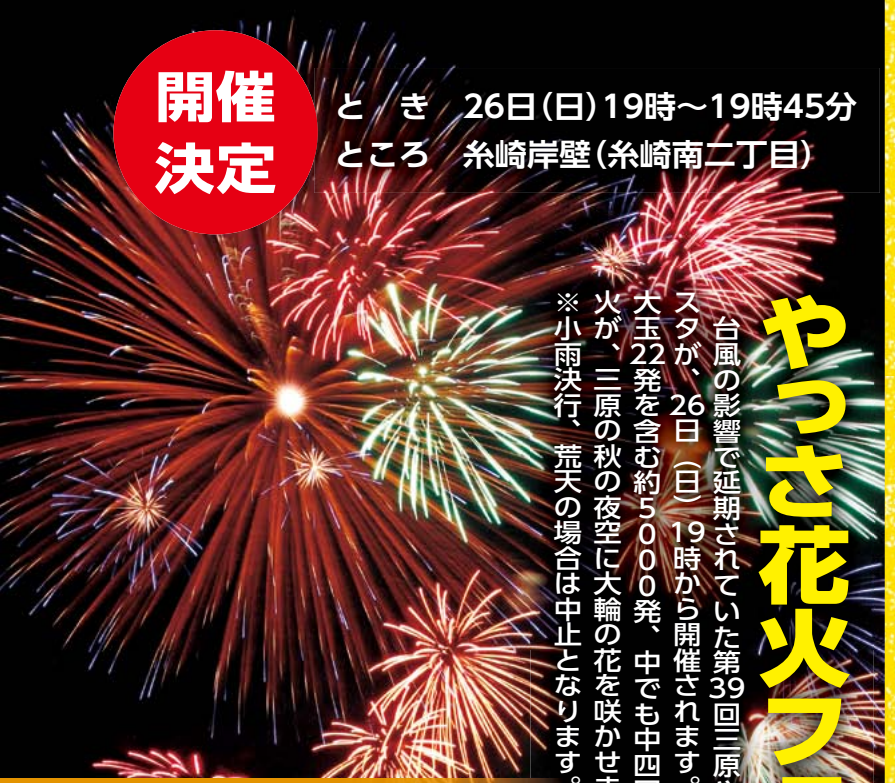
浮城まつりエリアマップ

甲冑部隊練り歩き予定到着時刻

隆景広場	11:30ごろ
うきしろJRステージ	12:10ごろ
三原駅前市民広場	12:30ごろ
マリンロード	12:50ごろ、13:20ごろ
船入櫓跡	13:00ごろ
港ステージ	13:20ごろ

※時間は変更される場合があります。

問 三原浮城まつり実行委員会(三原観光協会内)
☎0848・63・1481



開催決定

と　き　26日(日)19時～19時45分
ところ　糸崎岸壁(糸崎南二丁目)

やっさ花火フェスタ

台風の影響で延期されていた第39回三原やっさ祭り花火フェスタが、26日（日）19時から開催されます。大玉22発を含む約5000発、中でも中四国最大級の2尺玉花火が、三原の秋の夜空に大輪の花を咲かせます。
※小雨決行、荒天の場合は中止となります。

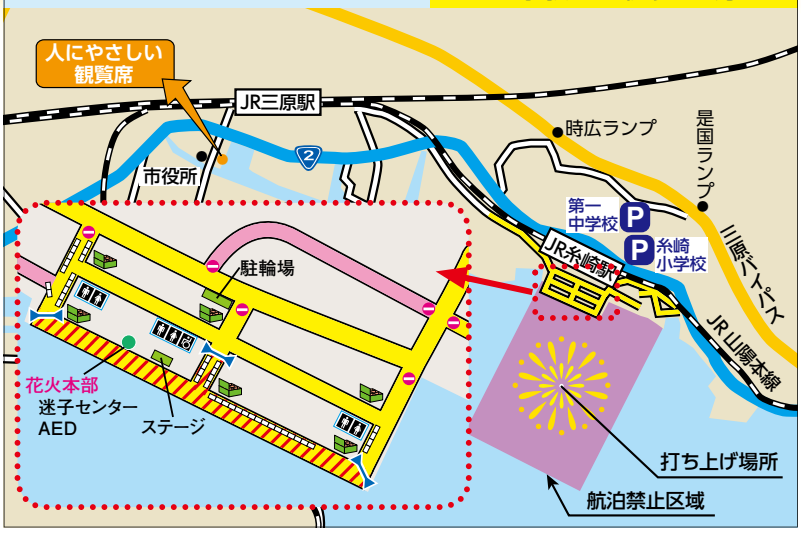
人にやさしい観覧席での観覧者募集

子どもから高齢者まで、障害の有無にかかわらず花火を楽しみたい人を募集します。

と　き　17時～(予定)
ところ　集合:サン・シープラザ４階
参加費　400円
申し込み　10日(金)(必着)までに、ボランティア・市民活動サポートセンター(☎0848･67･9339 FAX0848･63･0599)へ

花火会場のご案内

JR糸崎駅から徒歩10分
JR三原駅から徒歩30分



ゲート　歩行者専用大看板　駐車場(15:00～22:00)　トイレ　ゴミ箱　屋台
観覧エリア(17:00～20:30)　交通規制区域(17:00～20:30)　歩行者進入禁止区域(終日)
※時間は変更される場合があります。

問三原やっさ祭り実行委員会(商工会議所内)
☎0848･62･6155

問い合わせ先

26日(日)

●小早川隆景公 没後417年法要
と　き　11時30分～
ところ　隆景広場(ＪＲ三原駅西口)

●小早川甲冑部隊 旧城下練り歩き
と　き　11時～

●浮城茶会
と　き　10時～15時
ところ　船入櫓跡(城町一丁目)
※雨天の場合は市民福祉会館。
参加費　500円

三原駅前市民広場メインステージ

●広島県警察音楽隊
と　き　9時～9時30分

●安芸ひろしま武将隊パフォーマンス
と　き　15時10分～15時30分

●もちまき
と　き　15時50分～16時

港ステージ周辺

●ステージイベント
と　き　10時～
内　容　さぎ島音頭、あそびライブ ジャイアンとぱぱ、防災かるたとり大会

●みなとオアシス販売
と　き　9時～16時
内　容　ミカンやたこ天など特産品の販売

25日(土)・26日(日)共通

●たこグルメ広場
と　き　25日(土)13時～18時30分、26日(日)９時～16時
ところ　三原駅前市民広場
内　容　特産のたこ料理などの販売

●ミニ新幹線に乗ろう
と　き　10時～12時、13時～15時
ところ　浮城広場(ＪＲ三原駅前)
※雨天の場合は三原駅構内。
内　容　ミニ新幹線500系への試乗

●フォト＆メッセージ100選展示会
と　き　10時～16時
ところ　港湾ビル１階

関連イベント

アゼリアガイドと巡る　浮城まつりてくてくと小早川ゆかりの古刹巡りバスツアー
と　き　26日(日)①10時～12時②13時～16時
内　容　①ガイドを聞きながら旧城下の史跡などを巡る②バスで小早川隆景ゆかりの寺などを巡る
定　員　①なし②20人
参加費　①無料②500円
申し込み先　うきしろロビー(☎0848･67･5877)

歴史民俗資料館蔵出しお宝展
と　き　23日(木)～27日(月)10時～18時(26日は15時まで)
ところ　市民ギャラリー（ペアシティ三原西館２階)
内　容　三原城に関係した絵図面、書画、工芸品を展示。研師・柄巻師の匠も登場

芸術文化センター ポポロ

文化ボランティア養成講座第５回　特別公開講座

オーケストラの魅力を語る　入場料無料

11月1日(土)14時～16時

ところ　リハーサル室
内　容　東京交響楽団の元最高顧問 金山茂人さんが、日本のオーケストラの今と魅力について語ります
講　師　日本演奏連盟専務理事　金山茂人さん
定　員　50人(申し込み先着順)
申し込み　電話でポポロ(☎0848･81･0886)へ

気軽にライブ

中庭のオブジェにちなんだピアノとハープの演奏をイルミネーションとともにお楽しみください

11月8日(土)18時45分～　入場券販売中

ピアノデュオ　セセディーユ ファンタスティックコンサート

ところ　ホワイエ
予定曲　ラプソディ･イン･ブルー、魔法使いの弟子、ラ･バルス ほか
出　演　セセディーユ(ピアノデュオ)
入場料　1,000円
販売場所　ポポロ

▲セセディーユ

11月15日(土)18時～　入場券販売中

さらさ イルミネーション･ライブ

ところ　ホワイエ
予定曲　情熱大陸、ハナミズキ、見上げてごらん夜の星を ほか
出　演　さらさ(ギター＆アイリッシュハープ)
入場料　1,000円
販売場所　ポポロ

さらさ▶

問芸術文化センター ポポロ(☎0848･81･0886)

かんきょう会議浮城

みはらし環境会議　入場料無料

23日(木)13時～16時

ところ　中央公民館
内　容　講演会、意見交換会
演　題　先進事例に学ぶ 生駒市の環境基本計画と市民協働
講　師　生駒市環境経済部次長　堀 孝弘さん
定　員　150人
※希望者は直接、会場へ。
問みはらし環境会議事務局(生活環境課内☎0848･67･6194)

リージョンプラザ

映画のつどい

22日(水)、30日(木)
①10時30分～②14時～③18時～

柘榴坂の仇討　特別劇場

入場料　1,800円(1,500円)、大学生1,500円(1,300円)、3歳～高校生1,000円(800円)、60歳以上1,100円、夫婦のどちらかが50歳以上２人で2,200円
※(　)は割引券持参の場合。
※障害者手帳を持参の人は1,000円。
※前売り券1,100円。

割引券設置場所　リージョンプラザ、ポポロ、中央図書館、中央公民館、各文化センター、うきしろロビー、フジグラン三原
前売り券販売場所　リージョンプラザ、ポポロ、うきしろロビー、フジグラン三原、みどり書店

リージョンプラザ感謝祭

10日(金)18時～21時※小雨決行。

ところ　屋外広場
内　容　お茶会(お菓子付き、限定50席)、屋台コーナー、ゲームコーナー、三線ライブ(19時～) など
※お茶会は参加費300円(前売り券あり)。

問リージョンプラザ(☎0848･64･7555)

2014だいわ元気まつり

19日(日)9時～16時

ところ　白竜湖スポーツ村公園
●ステージイベント
内　容　地元団体による神楽･太鼓などの伝統芸能、バンド演奏、ビンゴ大会 など
●食のイベント
内　容　屋台村での飲食物の販売、大和まるごと鍋の試食 など
●キッズコーナー
内　容　パトカー･白バイの展示･試乗、ゲームコーナー など

問だいわ元気まつり実行委員会(大和町自治振興連合会事務局内☎0847･33･0223)

ひろしま空の日2014 ふれあい秋まつり

19日(日)10時～15時　無料駐車場 約500台

メイン会場　広島空港ターミナルビル

●スタンプラリー大会

と　き　10時から(メイン会場で受け付け)

内　容　中央森林公園や三景園、フォレストヒルズガーデンなどを巡るスタンプラリー

定　員　2,000人(受け付け先着順)

参加費　無料

●メイン会場や周辺施設でのイベント

・麻薬探知犬デモンストレーション
・航空会社子ども用制服着せ替えコーナー
・韓国民族衣装着せ替えコーナー
・航空教室
・飛行機誘導の模擬体験
・見学送迎デッキの無料開放
・フライトシミュレータ体験
・県防災航空センター・海上保安庁航空基地見学会
・物産・飲食バザー など

問ふれあい秋まつり実行委員会事務局(政策企画課内☎0848・67・6011)

三原駅前市民広場のイベント

4日(土)・5日(日)9時～　骨董(こっとう)市&フリーマーケット

出店者の募集

出店料　1区画につき1,000円／日

申し込み　商工会議所へ

11日(土)8時～11時　軽トラ朝市

内　容　市内業者が生産・加工した農水産物の販売

出店者の募集

定　員　50店(申し込み先着順)

出店料　無料

申し込み　商工会議所へ

問商工会議所(☎0848・62・6155)

県内の観光情報

ケ・セラ・セラ2014 ワイン&ミュージックフェスティバル

入場料無料

19日(日)10時～18時

ところ　せら夢公園(世羅町黒渕)

内　容　世羅の良質なブドウから作られたワインを、三原市ふるさと大使のLEYONA(レヨナ)さんなど、広島にゆかりのあるミュージシャンの生演奏とともに楽しめます。ふわふわダルマ「ミハラッキー」も登場

問同フェスティバル実行委員会(☎0847・22・3216)

第3回久井!さわやか高原祭り

26日(日)9時～15時

ところ　久井保健福祉センター・くい文化センター周辺

内　容　牛馬市の再現、大縄跳び大会、広島市で活躍する女性バンド 天道虫の演奏、じゃんけん大会、飲食物・農産物の販売 など

●牛そり逆転レースの参加者募集

重さ250kgの牛そりに体重50kg以上の人が乗り、4人で引っ張ってタイムを競います。

と　き　14時～15時

対　象　高校生以上の5人1組

定　員　20組(申し込み先着順)

賞　優勝5万円、準優勝3万円など

申し込み　18日(土)までに、ファクスで①チーム名②代表者名(年齢)③住所④電話番号を久井！さわやか高原祭り実行委員会事務局へ

●久井の岩海観察ツアーの参加者募集

国の天然記念物 久井の岩海を専門家の解説を聞きながら観察できます。

と　き　集合:9時

※祭り会場からマイクロバスで移動します。

定　員　23人(申し込み先着順)

申し込み　電話またはファクスで久井！さわやか高原祭り実行委員会事務局へ

問久井!さわやか高原祭り実行委員会事務局(臨空商工会久井支所内☎090・8245・1368FAX0847・32・6212)

市民学芸員企画行事

第2回三原城下町ウオーク

5日(日)10時～15時

ところ　集合:城町庁舎2階　大会議室

内　容　講演会、三原城下の散策

講　師　広島大学総合博物館 佐藤大規さん

定　員　30人(申し込み先着順)

参加費　300円

申し込み　郵送またはファクスで①住所②名前③電話番号④参加行事名を文化課(〒723-0014城町一丁目2番1号☎0848・64・9234FAX0848・67・5912)へ

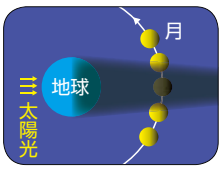
皆既月食の観望会

8日(水)18時～22時

ところ　宇根山天文台(久井町吉田)

講　師　宇根山天文協会指導員

参加費　310円、中高生210円、小学生100円、小学生未満無料



問生涯学習課(☎0848・64・2137)

生活情報 掲示板

市の分譲地を新価格で販売しています

小泉町玉城地区住宅団地12区画
面積 220・22㎡(66・61坪)～349・7㎡(105・59坪)
価格 596万8,834円～597万4,943円
※12万1,887円～14万2,071円安くなりました。
問い合わせ先 管財課(☎0848・67・6012)

都市計画を変更しました

変更内容 備後圏都市計画、本郷都市計画、河内都市計画及び東広島都市計画下水道(沼田川流域下水道)
変更した計画を縦覧できます
ところ 都市計画課(円一町庁舎3階)
問い合わせ先 都市計画課(☎0848・67・6113)

コミュニティ活動に宝くじ助成金を活用しませんか

申請期限 10日(金)まで
内容 住民組織などが地域での活動に使用する備品の購入などへの助成
※来年度実施の事業が対象です。
問い合わせ先 政策企画課(☎0848・67・6222)

蜜蜂飼育届の提出を

改正養蜂振興法が施行され、趣味で蜜蜂を飼育している人も届け出が義務付けられました。また、移動しながら飼育する場合は、許可が必要になります。
問い合わせ先 県東部畜産事務所(☎084・921・1311)

三原の情報を発信中

テレビ番組
「三原ハッピー旅めぐり」
放送日時 金曜日21時54分～22時
※17日は23時9分から。
放送内容 3日＝るるぶFREE三原・尾道、10日＝やっさ花火フェスタ、17日＝ひろしま空の日2014ふれあい秋まつり、24日＝三原浮城まつり、31日＝佛通寺の紅葉
放送局 中国放送(RCCテレビ)

ラジオ番組
「三原ハッピー中継」
放送日時 18日(土)10時35分～
放送局 中国放送(RCCラジオ)
問い合わせ先 観光課(☎0848・67・6015)

催し

だるま制作体験

①だるま制作体験教室
とき 土曜日(全4回) 10時～12時

②だるま面相描き教室
とき 13日を除く月・木曜日13時～16時

ところ いずれも三原だるま工房(港町一丁目)
定員 各8人(申し込み先着順)
参加費 各500円
申し込み先 三原観光協会(☎0848・63・1481)

かんきょう会議浮城 簡単 廃油石けんづくり

とき 21日(火)10時～12時
ところ 須波コミュニティセンター
定員 20人(申し込み先着順)
参加費 100円
用意する物 汚れても良い服装、マスク、ゴム手袋、タオル
申し込み 10日(金)までに、ファクス、またはEメールで①行事名②郵便番号③住所④名前⑤年齢⑥電話番号をみはらし環境会議事務局(生活環境課内☎0848・67・6194 FAX0848・67・6164 E-mail sekatsukankyo@city.mihara.hiroshima.jp)へ

法人市民税法人税割の税率を引き下げ

地方税法が改正され、法人市民税法人税割の税率を次のとおり引き下げました。
・平成26年9月30日までに開始した事業年度は14.7%
・平成26年10月1日以降に開始する事業年度は12.1%

予定申告における経過措置
平成26年10月1日以降に開始する最初の事業年度または、連結事業年度の予定申告については、予定申告税額を求める算式の「6を乗じる部分」が次の値になります。

前事業年度の法人税割額	×4.7÷	前事業年度の月数

問い合わせ先 市民税課(☎0848・67・6065)

刀剣手入れ講座

とき　11日(土)13時30分～15時
ところ　三原市歴史民俗資料館
定員　15人(申し込み先着順)
申し込み先　文化課(☎0848・64・9234)

三原看護専門学校の学校祭

とき　19日(日)10時～15時30分
ところ　三原看護専門学校(円一町四丁目)
内容　フリーマーケット、足浴、献血、喫茶、バンド演奏など
※駐車場はありません。
問い合わせ先　三原看護専門学校(☎0848・67・0801)

よってみさい市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)

○**あじさいの会和紙ちぎり絵展**
とき　7日(火)～13日(月)10時～18時(7日は13時から、13日は16時まで)
○**三原やっさ踊り振興協議会公開練習**
とき　14日(火)18時30分～
○**MOA美術館三原児童作品展**
とき　17日(金)～19日(日)9時～18時(19日は13時まで)
○**直美の部屋10周年記念コンサート～5団体による演奏～**
とき　22日(水)14時～16時

○**第一美術協会広島県グループ大作展**
とき　10月31日(金)～11月5日(水)10時～17時(5日は16時まで)
問い合わせ先　文化課(☎0848・64・9234)

三原断酒友の会創立45周年記念会

とき　12日(日)13時～16時
ところ　市民福祉会館5階
内容　呉みどりヶ丘病院医師小河弘幸さんによる講演、断酒の体験発表など
問い合わせ先　三原断酒友の会(☎0848・62・5612)

第32回チャリティバザー

とき　4日(土)13時～15時
ところ　サンライズ港町(港町一丁目)
問い合わせ先　国際ソロプチミスト三原(☎0848・61・3763)

三原美術協会展

とき　24日(金)～28日(火)10時～17時(28日は16時まで)
ところ　リージョンプラザ
問い合わせ先　三原美術協会村尾さん(☎0848・66・2574)

結婚応援セミナー！魅力アップ塾

とき　①11月9日(日)②16日(日)③23日(日)(全3回)
※時間は、女性向け＝10時～12時、男性向け＝13時30分～15時30分。
ところ　中央公民館

	内　容
女性向け	①幸せな結婚が実現する5つのステップ
	②あなたを120％輝かせるパーソナルカラー
	③魅力アップ！スキンケア＆メイク術
男性向け	①結婚に向けて男性としての心得＆コミュニケーション術
	②婚活に成功するための第一印象アップ講座
	③オトコを磨く外見力～相手に好印象を与える身だしなみとマナー～

対象　市内在住で25歳～45歳の独身の人
定員　各25人(申し込み先着順)
申し込み　31日(金)までに、専用ホームページ(http://cheer-s.com/141109)から
問い合わせ先　魅力アップ塾受付窓口　チアーズ(☎086・484・0020)

一日総合相談室　相談料 無料

と　き　9日(木)13時30分～16時30分
ところ　サン・シープラザ4階
内　容　相続・登記・人権・消費生活についての相談、行政への要望など
※希望者は直接会場へ。

行政相談　相談料 無料

20日(月)～26日(日)は行政相談週間
行政相談委員　三原地域＝井藤善人さん・亀谷直樹さん、本郷地域＝岡本孝二さん、久井地域＝秦 良子さん、大和地域＝西川 千代美さん

と　き	ところ
15日(水)9時～15時	久井保健福祉センター
15日(水)13時～16時	本郷保健福祉センター
20日(月)13時～16時	サン・シープラザ3階
24日(金)9時～12時	大和保健福祉センター

※希望者は直接会場へ。
内　容　行政の仕事や手続きで分からないこと、行政への意見・要望など
問い合わせ先　生活環境課(☎0848・67・6179)

危険物取扱者試験

とき・ところ ①11月23日(日)＝広島市・三次市②12月14日(日)＝三原市・福山市・呉市
申請期間 ①10月9日(木)まで②10月21日(火)～30日(木)
※電子申請は、①10月6日(月)まで②10月18日(土)～27日(月)。
願書配布場所 消防本部予防課、西部分署、大和出張所、北部分署

◆危険物取扱者試験準備講習会
とき 10月9日(木)9時30分～
ところ 中央公民館
受講料 8,400円～
問い合わせ先 消防本部予防課(☎0848・64・5927)

募集

広島交響楽団を共同鑑賞しませんか

とき 11月3日(月)15時～
ところ 広島国際会議場(広島市中区)
※現地集合・解散です。
対象 小学生以上
※中学生以下は、保護者同伴。
参加費 2,200円(S席)
申し込み 10月10日(金)(消印有効)までに、往復はがきに「広響共同鑑賞希望」と記入して、代表者の①住所②電話番号、参加者全員の③名前④年齢を広島広域都市圏協議会(広島市役所企画調整課内〒730-8586住所不要☎082・504・2017)へ

文化協会美術展覧会の作品

受付日時 来年2月23日(月)10時～17時
対象 日本画、洋画(水彩画、版画を含む)、書、写真、工芸・彫刻、デザイン
※募集要項は、文化課、各支所、中央公民館などに用意。
問い合わせ先 文化課(☎0848・64・9234)

▲昨年度の入賞作品「巡る秋」折尾頼子さん

市営住宅の入居者

受付日時 16日(木)・17日(金)8時30分～17時15分
受付場所 建築課(円一町庁舎1階)
募集住宅 空きが生じた住宅
※資料は、建築課、市民課(市役所本庁1階)、または各支所で6日(月)から配布。
問い合わせ先 建築課(☎0848・67・6120)

県営住宅の入居者

受付日時 22日(水)～24日(金)8時30分～17時
受付場所 堀田・誠和共同企業体住宅管理センター(宮浦四丁目)
募集住宅 空きが生じた住宅
※資料は、14日(火)から配布。
問い合わせ先 堀田・誠和共同企業体住宅管理センター(☎0848・61・2215)

世羅中央病院企業団職員

職種 歯科衛生士
対象 昭和50年4月2日以降に生まれた人で、歯科衛生士の資格を持っている、または取得見込みの人
試験日 11月9日(日)14時～
申込期間 10月10日(金)～31日(金)
申し込み先 世羅中央病院企業団(☎0847・22・2577)

要約筆記ボランティア養成講座の受講生

とき 10月11日(土)～来年3月14日(土)の原則隔週土曜日(全10回)13時～16時
ところ サン・シープラザ4階
内容 耳が聞こえにくい人のために文字で通訳する技術など
受講料 1,100円
申し込み 10月8日(水)までにボランティア・市民活動サポートセンター(☎0848・67・9339)へ

瀬戸内観光を考えるフォーラム

瀬戸内海の魅力を探り、連携して世界に発信しよう

とき 24日(金)14時～17時
ところ リージョンプラザ　文化ホール
内容
①国土交通省観光庁次長　山口裕視さんによる講演「観光立国実現への歩みと展望」
②東京都市大学環境学部教授　涌井史郎さんによる講演「世界ブランドとしての瀬戸内の風景」

▲涌井史郎さん

問い合わせ先 広島経済同友会三原支部(三原商工会議所内☎0848・62・6155)

生涯学習講座

各講座は、申し込み先着順です。申し込み受け付けは、１日(水)10時からです。

講座名	と　き	ところ	対象	定員	参加費	申込期限	申し込み先
世羅撮影ツーリズム 撮れたて映像編集講座 (全３回)	10日(金)・14日(火)・28日(火) ９時～15時	世羅ゆり園・向井農園(世羅町)など	大人	各15人	1,600円	８日(水)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
簡単な編み物講座	11日(土) 13時30分～15時30分	久井公民館			1,100円	10日(金)まで	久井公民館 (☎0847・32・7139)
初めてのトールペイント	14日(火) 13時30分～16時	久井南コミュニティセンター		20人	1,500円	６日(月)まで	久井南コミュニティセンター (☎0847・32・6316)
始めの一歩 PCで作る絵はがき (全２回)	17日(金)、11月14日(金)13時30分～15時30分	沼田東コミュニティセンター		12人	300円	14日(火)まで	沼田東コミュニティセンター (☎0848・66・3179)
20種類のフレッシュを味わうハーブ講座	18日(土) 13時30分～15時	中之町コミュニティセンター		15人	800円	16日(木)まで	中之町コミュニティセンター (☎0848・64・4099)
歌声のチカラ	23日(木) 13時30分～15時30分	本郷生涯学習センター		20人	100円	17日(金)まで	本郷生涯学習センター (☎0848・85・0701)
姿勢改善ピラティス	24日(金) 10時～11時30分	中央公民館		25人	200円	20日(月)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
みんなで“いきいき健康体操”	24日(金) 13時30分～14時30分	南方コミュニティセンター		30人	各100円		南方コミュニティセンター (☎0848・86・4858)
ビデオカメラ初心者講座	24日(金) 13時30分～15時30分	くい文化センター		15人			くい文化センター (☎0847・32・7138)
楽しく吹こう初心者ハーモニカ体験教室	25日(土) 10時～12時	本郷生涯学習センター		20人	100円	18日(土)まで	本郷コミュニティセンター (☎0848・85・0701)
認知症にならない習慣とエクササイズ	30日(木) 10時～12時	宮浦コミュニティセンター		30人	100円	24日(金)まで	宮浦コミュニティセンター (☎0848・62・7944)
基礎からの書道	30日(木) 13時30分～15時30分	本郷生涯学習センター		16人	300円		本郷生涯学習センター (☎0848・85・0701)

図書館アラカルト

休館日　中央図書館＝13日(月)
本郷・久井・大和図書館＝火曜日、13日(月)

※生涯学習フェスティバルでも催しを開催(関連15ページ)。

●**読書週間本展**
と　き　10月25日(土)～11月９日(日)
ところ　中央・本郷・久井・大和図書館

中央図書館(☎0848・62・3225)

●**ぽけっといっぱいのおはなし会**
と　き　２日(木)11時～11時30分

●**ねむの木　おはなしのひろば**
と　き　４日(土)・18日(土)10時30分～11時30分

●**虹の会　絵本のよみかたり**
と　き　11日(土)・25日(土)14時～14時30分
※25日は手話通訳もあります。

●**虹の会　０歳からのよみかたり**
と　き　17日(金)10時30分～11時、11時15分～11時45分

●**読書会**
と　き　27日(月)13時30分～15時30分
内　容　『落第坊主の履歴書』遠藤周作/著
講　師　吉川 五百枝さん

本郷図書館(☎0848・85・0703)

●**こんぺいとう　おはなし会**
と　き　18日(土)14時～14時30分

ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)

●**おはなし会**
と　き　７日(火)10時30分～11時、11日(土)・25日(土)14時～15時

久井図書館(☎0847・32・7138)

●**おはなし会**
と　き　25日(土)13時30分～14時

大和図書館(☎0847・33・1115)

●**絵本とおはなしの時間**
と　き　土曜日10時30分～11時

おすすめ本

『セーラー服とシャーロキエンヌ 穴井戸(あないど) 栄子(えいこ)の華麗なる事件簿』
古野 まほろ/著

勁草館(けいそうかん)高校に通う、日本で最上級の女流探偵　穴井戸 栄子は、同級生の古野 まほろを助手に事務所を始め、不思議な事件と出会います。知識と直感を頼りにあとは全て助手任せ。本格探偵小説です。

健康ひろば

運動普及リーダーによるウオーキング企画　運動し隊
～秋満喫 名所・旧跡めぐり～

とき　31日(金)9時30分～14時
ところ　集合:小泉町民会館
コース　①白滝山～黒滝山縦走8ｋｍ②白滝山登山6ｋｍ
用意する物　昼食、飲み物、タオル、雨具、着替えなど
参加費　無料
申し込み　24日(金)までに保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

さわやか健康体操in大和

とき　①6日(月)②14日(火)③20日(月)10時～11時
ところ　①大草公民館②椹梨公民館③大和保健福祉センター
内容　生活に必要なストレッチや筋力トレーニングの紹介
対象　65歳以上の人
用意する物　タオルなど敷く物
※希望者は直接会場へ。
問い合わせ先　高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

健康相談

とき	ところ
9日(木)13時15分～15時15分	サン・シープラザ(☎0848・67・6053)
10日(金)13時～17時	久井保健福祉センター(☎0847・32・8551)
27日(月)13時15分～15時15分	大和保健福祉センター(☎0847・34・0960)
30日(木)10時～11時30分	本郷保健福祉センター(☎0848・86・3609)

内容　健診結果の相談、食生活相談、血圧測定など
申し込み　各実施場所へ

こころのなんでも相談

とき　①10月16日(木)②11月7日(金)13時30分～15時30分
ところ　①久井保健福祉センター②サン・シープラザ4階
内容　精神科医師による相談
定員　各2人(申し込み先着順)
申し込み　①10月14日(火)までに久井保健福祉センター(☎0847・32・8551)②11月5日(水)までに保健福祉課(☎0848・67・6061)へ

献血に協力を

とき　31日(金)10時～11時30分、12時30分～16時
ところ　フジグラン三原(円一町一丁目)

高齢者のインフルエンザ予防接種

接種時期　今月～12月に1回
対象　接種する意思が確認でき、次のいずれかに該当する人
①接種日に65歳以上の人
②接種日に60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能または、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に重い障害がある人(身体障害者手帳1級に相当)
自己負担金　1,500円
※対象のうち、生活保護世帯、市民税非課税世帯、介護保険料段階1～3・特例3の人は無料。接種時に、介護保険料納付通知書の写しが必要です。
※接種後に料金の払い戻しはできません。無料対象者で介護保険料納付通知書がない人、市外で接種する人は、事前に手続きをしてください。
※接種は義務ではありません。
問い合わせ先　保健福祉課(☎0848・67・6234)

高齢者虐待防止講演会

とき　15日(水)10時～11時30分
ところ　中央公民館
演題　こころ通わせる介護
講師　認知症の人と家族の会　大谷順子さん
定員　150人(申し込み先着順)
受講料　無料
申し込み先　高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

もの忘れ相談

とき　9日(木)13時30分～15時30分
ところ　市役所本庁4階
内容　介護相談員による認知症の介護・生活支援の相談
定員　2人(申し込み先着順)
申し込み先　高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

機能訓練室利用のための講習会

とき　16日(木)13時30分～15時30分
ところ　サン・シープラザ3階
内容　運動機器を効果的に活用するための講習
対象　65歳以上で、要支援・要介護認定を受けていない人
定員　15人(申し込み先着順)
受講料　無料
申し込み先　高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

共同募金の助成事業
乳がんの無料検診マンモグラフィー
～ピンクリボンキャンペーン～

とき　11月30日(日)9時～12時
ところ　三原市医師会病院(宮浦一丁目)
対象　市内在住で40歳以上の女性

※授乳中や豊胸手術をしている人は受けられません。
定員　25人(多数の場合抽選)
申し込み　31日(金)までに往復はがきに「検診希望」と記入して、①住所②名前③生年月日④年齢⑤電話番号を人権推進課(〒723-8601港町三丁目5番1号☎0848・67・6044)へ

子育て応援

放課後児童クラブ冬休みの入会受け付け

対象　保護者が仕事などで昼間家庭にいない、小学1～3年生
※定員を超えた場合は、待機となることがあります。
※三原放課後児童クラブは、市民福祉会館で運営します。
申し込み　10月16日(木)～11月14日(金)に、申請書と就労状況証明書(いずれも提出先に用意)を子育て支援課(☎0848・67・6045)または各支所地域振興課へ

子育て支援センターでの子育て相談

①3日(金)10時～11時　あさかぜ保育園(沼田東町片島)
②9日(木)10時～11時　チェリッシュ(さくら保育園内、宮浦六丁目)
内容　身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場
対象　乳幼児と保護者
用意する物　母子健康手帳
問い合わせ先　保健福祉課(☎0848・67・6061)

子育て応援相談

とき　火・木曜日10時～12時、13時～15時
ところ　サン・シープラザ3階
内容　乳幼児の発達や子育て相談、専門機関の紹介など
対象　乳幼児の保護者
申し込み先　保健福祉課(☎0848・67・6061)

子育て支援サロン

とき　火・木曜日10時～12時、13時～16時
ところ　サン・シープラザ4階
内容　ふれあい遊び、絵本や遊具遊び、子育て相談など
対象　乳幼児と保護者
※希望者は直接会場へ。

今月は三原市食育推進月間 毎月19日は食育の日

食事は、家族や地域の人などと満足感を共有することで、より楽しくおいしくなります。みんなで食事をする機会を増やし、食卓に笑顔の花を咲かせましょう。

▲食育推進キャラクター「そだっち」家族

問い合わせ先　保健福祉課(☎0848・67・6061)

キッズチャレンジ教室 ぷちお好み焼きを作ろう

とき　18日(土)10時30分～12時30分
ところ　サン・シープラザ3階
対象　3歳～6歳児と保護者
定員　6組(申し込み先着順)
申し込み　10日(金)までに保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

親子ストレッチ

とき　①10月27日(月)②11月10日(月)10時～11時
ところ　中央公民館
対象　1歳～3歳児と保護者
参加費　各100円
申し込み　10月20日(月)までに中央公民館(☎0848・64・2137)へ

祝日の小児科救急当番医院

とき　13日(月)9時～12時30分、14時～16時
ところ　わきた小児科(宮浦六丁目)(☎0848・67・7999)

ふれあい親子ビクス

とき　23日(木)10時30分～11時30分
ところ　中之町コミュニティセンター
対象　0歳～3歳児と保護者
参加費　100円
申し込み　17日(金)までに中之町コミュニティセンター(☎0848・64・4099)へ

家族支援講演会 ～発達障害の子どもの育ちを トータルに考える～

とき　11月8日(土)10時～15時30分
ところ　市民福祉会館5階
参加費　1,000円
申し込み　10月31日(金)までに障害者生活支援センター(☎0848・63・3319)へ

こんにちは 保健師です

マタニティライフを応援します

妊娠すると、喜びや驚き、戸惑いや責任感など、さまざまな感情を抱きます。マタニティライフをいきいきと過ごすポイントは、一人で頑張りすぎないこと。嬉しい気持ちも不安な気持ちも、誰かと共有し、ゆっくりと親としての気持ちの準備を始められたらいいですね。

市では、妊婦の皆さんが安心して出産を迎えられるように、2カ月に1回、マタニティスクールを開催しています。妊婦同士で話ができる機会であるとともに、妊娠期から出産、産後にかけての身体の変化や過ごし方、市の支援事業などの紹介をしています。

心や身体のことなどで不安があれば、電話や訪問で相談に応じています。気軽に相談してください。

三原市保健師　**水田有佳**

マタニティスクール

とき　24日(金)10時～15時
ところ　サン・シープラザ3階
内容　沐浴(もくよく)・調理実習など
定員　15人(申し込み先着順)
用意する物　母子健康手帳、エプロン、ハンカチ、米1／2合、飲み物
申し込み　17日(金)までに保健福祉課(☎0848・67・6061)へ

人権ひろば

支えあい認めあう社会に⑩

高齢者が安心して暮らせる地域をめざして

現在、三原市の総人口に占める65歳以上の高齢者の割合は30％を超え、5年後には約3人に1人が高齢者になると推計されています。また、高齢者世帯の約半数は一人暮らし、または高齢者のみとなっています。

市内の高齢者の5人に1人は、身体的機能の低下や認知症などにより介護を必要としています。多くの人は適切な介護を受けて暮らしていますが、中には介護者から身体的・心理的虐待を受けている人もいます。

虐待の要因はさまざまですが、介護の負担やストレスが引き金となり、暴力や暴言、介護の放棄などにつながることがあります。

こうした事態を防ぐには、早めに専門機関に相談することや適切な介護サービスを利用することによって、介護負担を軽減することが大切です。高齢者相談センターでは高齢者に関する総合的な支援や相談を受け付けています。もし、身の回りで虐待が疑われたら、市の高齢者福祉課または高齢者相談センターへ連絡しましょう。

高齢者は、知識や経験が豊富で、地域社会にとって欠かせない存在です。誰もがいつかは高齢者となり、決して他人事ではないのです。困ったときはお互いさまの気持ちが何より大切です。高齢者に対してはまず、ちょっとした手助けや声掛けから始めてみませんか。

一人ひとりが助け合いの精神で、高齢者をはじめ、誰もが心豊かに暮らせる地域社会を築いていきましょう。

（人権啓発広報編集委員会）

高齢者相談センターに相談してください

○どりぃむ（中之町六丁目☎0848・61・4410）
○三恵苑（城町三丁目☎0848・63・6775）
○三原市医師会（宮浦一丁目☎0848・63・7100）
○大空（下北方一丁目☎0848・86・2450）
○はーもにー（久井町和草☎0847・32・5007）

問い合わせ先　高齢者福祉課（☎0848・67・6055）

人権標語（小学4年生の作品）

人と人　心のつながり　大切に

児童館へおいでよ！

申し込み先　児童館（☎㊎兼用0848・67・1123）

わいわいひろば

と　き　①10日（金）②14日（火）10時30分～11時30分
内　容　お店屋さんごっこ
対　象　①0歳～1歳児②2歳～5歳児と保護者
定　員　各20組
参加費　100円

リトミックランド

と　き　16日（木）・17日（金）①10時30分～11時②11時15分～11時45分
内　容　リトミック（音楽遊び）
対　象　①0歳児②16日：1歳児、17日：2歳～5歳児と保護者
定　員　各15組　**参加費**　無料

親子でつくろう

と　き　①21日（火）②24日（金）10時30分～11時30分
内　容　ハロウィンの衣装作り
対　象　①0歳～1歳児②2歳～5歳児と保護者
定　員　各20組
参加費　100円

親子ストレッチ

と　き　15日（水）①10時～10時45分②11時～11時45分
対　象　①0歳児②1歳～5歳児と保護者
定　員　各30組
参加費　無料

茶の心～和親庵～

と　き　18日（土）①10時15分～②11時15分～
ところ　サン・シープラザ4階
内　容　お茶のお点前
対　象　3歳児以上（未就学児は保護者同伴）
定　員　各10人　**参加費**　250円

すくすく子育て講座

と　き　28日（火）10時30分～12時
内　容　上手なことばの引き出し方について
対　象　子育てに関心のある人
定　員　30人
参加費　無料

※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは、1日（水）10時からです。
※開館時間は10時～17時30分です。月曜日は休館日です。

くらしの無料相談窓口

記載のない相談は予約不要です。相談日などは、変更する場合があります。事前に確認してください。

相談の種類	と　き		と　こ　ろ	申し込み・問い合わせ先
弁護士法律相談	17日(金)※要予約。受け付けは6日(月)8時30分から。	13時～16時	中央公民館	生活環境課 (☎0848・67・6179)
	8日(水)・22日(水) ※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部内(尾道市新浜一丁目)	広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
司法書士法律相談会	4日(土)	10時～15時	サン・シープラザ3階	広島司法書士会尾道支部 (☎0848・63・2836)
法の日週間法律相談室	8日(水)	9時30分～14時30分	しまなみ交流館(尾道市東御所町)	広島地方検察庁尾道支部 (☎0848・23・3529)
行政書士相談会	11日(土)	10時～16時	イオン三原店(城町二丁目)	広島県行政書士会三原支部 (☎0848・66・2984)
調停相談会	30日(木)	10時～15時	しまなみ交流館(尾道市東御所町)	尾道家事調停協会 (☎0848・22・3778)
司法書士法律相談	13日を除く月～金曜日	12時～15時	電話相談　広島相談センター(☎082・511・7196)	
法的トラブルの解決法・窓口の案内		9時～16時	電話相談　法テラス広島(☎050・3383・5485)	
消費生活相談	13日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁5階 ※電話相談も可。	消費生活センター (☎0848・67・6410)
消費生活巡回相談	10日(金)・17日(金)・24日(金) ※いずれも要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所	
若年者向け就職相談	13日を除く月曜日※要予約。	12時～17時	サン・シープラザ3階	生涯学習課 (☎0848・64・2137)
学校生活・勉強などの悩み相談	13日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ ※電話相談も可。	三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
学校生活の悩み・体罰などの相談	13日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談　三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は、留守番電話で対応。	
児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談　子育て支援課(☎0848・67・6088)	
家庭児童相談	13日を除く月～金曜日 ※22日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ3階	家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
女性相談	13日を除く月～金曜日			女性相談室 (☎0848・61・0122)
認知症相談	火・木曜日	13時～16時30分	電話相談　県地域包括ケア推進センター (☎082・553・5353)	
成年後見専門相談	9日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ3階	障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 FAX0848・63・3359)
障害者なんでも相談	15日(水)※要予約。	14時～16時	本郷福祉センター	
	1日(水)※要予約。	10時～12時	久井保健福祉センター	
	10日(金)※要予約。		大和保健福祉センター	
心配ごと相談	31日を除く火・金曜日	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)
	29日を除く水曜日		本郷福祉センター	(☎0848・86・3607)
	1日(水)・15日(水)	9時～12時(15日は15時まで)	久井保健福祉センター	(☎0847・32・7101)
	3日(金)・17日(金)	9時～12時	大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)
	10日(金)・24日(金)		大和保健福祉センター	(☎0847・34・1214)
人権相談	火・水・金曜日、9日(木)	10時～16時 (9日は13時30分～16時30分)	サン・シープラザ	人権推進課 (☎0848・67・6044)
	13日を除く月・木曜日	10時～16時	市役所本庁4階	
	13日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談　法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)	
女性の人権相談	13日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談　女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)	
子どもの人権相談			電話相談　子どもの人権110番(☎0120・007・110)	
交通事故・民事・家事相談		9時～17時	電話相談　県生活センター(☎082・223・8811)	
暴力団関係相談		8時30分～17時	電話相談　暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)	
登記相談	15日(水)	13時～16時	市役所本庁1階　登記証明コーナー	広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882)
不動産相談	9日(木)・23日(木)	10時～15時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
療育・教育相談	6日(月)・27日(月)	13時～16時		
戦没者遺族相談	2日(木)・16日(木)			
行政相談	20日(月)			
水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868FAX0848・67・6164)	

483人の選手や観客、ボランティアスタッフの皆さんが大会を盛り上げました（8/24　第25回トライアスロンさぎしま大会　佐木島）

牛ヒレ肉のステーキやサラダの菜園仕立てなど、生涯学習講座の受講者は本格的なフランス料理を学びました（9／16　家庭でできるフランス料理　神田公民館）

約40年前から続く散髪ボランティア。入所者は気持ちよさそうな表情を浮かべていました（9／8　美容組合三原支部のカット奉仕　三原慶雲寮）

はだしで走ったり、寝転がったり。夏休みの間にしっかり育った緑のじゅうたんは、子どもたちの宝物になりました（8／27　芝生開き　南小学校）

みんなに読書の楽しさや大切さを伝えたい―。高学年の児童が、本を絵や文章で紹介するポップ作りに挑戦しました（9／6　子ども司書養成講座　城町庁舎2階教育委員会室）

投稿フォトギャラリー

撮撮影者 日撮影日 所撮影場所

神明の里 夕景
撮森平康則さん 日平成26年8月
所道の駅「神明の里」（糸崎四丁目）

百日草とアゲハチョウ
撮兼田忠昭さん 日平成26年8月
所明神三丁目

ひとやすみ
撮松田治興さん 日平成26年8月
所三景園（本郷町善入寺）

秋・ナンバンギセルが咲きました
撮水野夏子さん 日平成26年8月
所中央森林公園（本郷町上北方）

投稿写真を募集

テーマ　～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

応募期限　6日(月)(必着)
応募資格　市内に在住か在勤・在学の人
募集枚数　1人1枚
選　　考　秘書広報課で選考
※投稿写真の著作権は市に帰属します。
※投稿写真は返却しません。
※広報誌で紹介できなかった写真は、市ホームページへ掲載することもあります。
申し込み　郵送またはEメールで、写真データか写真(L判サイズ)と、①撮影者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号☎0848・67・6007 E-mail hishokoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ

キラリ★発見！ 19

さまざまな分野でがんばる、キラリと光る人や活動を紹介します。

笑いを通して健康づくりを

「笑いをテーマに何かできないか」と3年前に発足した「かもめ笑い学級」。現在、会員6人で認知症やうつ病などを扱った寸劇を介護施設などで披露しています。

8月30日に開催されたころの健康づくり講演会では「木登りが苦手なサル君」の演目で、前座を務めました。

風に飛ばされて木に引っ掛った髪飾りをサルに無理やり取らせようとするものの、実はサルは木登りが苦手という話。人はそれぞれ違っていて良い、ありのままの自分を素直に出せば良いことを訴えました。

「無事に終わってホッとした」と言いつつ、「もっと笑いが欲しかった」と笑いにこだわる会員は、県在宅保健福祉活動者の会に所属し、介護や看護の資格を持っています。その専門性は劇にも生かされています。寸劇の演目は4作品。要望に応じて、台本を構成し直せば作品数も広がります。月に1回集まり、台本や背景の絵、小道具、衣装作りに取り組み、公演後の反省会も忘れません。

会員は「健康になってもらえるような笑いを届けたい」とほほ笑み、「地域に根ざした活動を続けていきます」と目を輝かせます。

健康劇グループ かもめ笑い学級

広報
みはら
平成26（2014）年10月号
第1115号　毎月1日発行
編集・発行／三原市秘書広報課

〒723-8601 広島県三原市港町三丁目5番1号
秘書広報課（☎0848・67・6007）
市ホームページ http://www.city.mihara.hiroshima.jp/

再生紙と大豆インクを使用しています。
点字版や録音テープ・CDも発行しています。問い合わせは秘書広報課へ。

親子で学ぶ みはら玉手箱 19

市民学芸員シリーズ

●歴史と里山の自然が残る● 宗郷谷

▲宗郷谷の分岐。滝のある夢の滝コースと鉱山跡のある白萩渓谷コースはつながっていて、全長約5kmの遊歩道になっている

フデカゲくん　タコ博士、田野浦小学校の近くの道路に「宗郷谷」という標識が出ていたのですが、宗郷谷ってどんなところですか？

タコ博士　宗郷谷は、宗郷町から登町、沖浦町まで一周約5kmの遊歩道が整備されておる谷なんじゃ。

フデカゲくん　登町や沖浦町は、竜王山の方ですよね。

タコ博士　そうじゃ。遊歩道は、登りはきついかもしれんが、鉱山跡を観ることができるんじゃよ。この鉱山では、約50年前まで蛍石（ほたるいし）や銅を掘っていたんじゃや。

フデカゲくん　そんな場所だったのですね。蛍石って何ですか？

タコ博士　鉄を加工するときに使われていた鉱石じゃよ。鉄が溶けやすくなるんじゃ。採掘した鉱石から不要な岩石を破棄していた、ズリと呼ばれる場所も残っておるぞ。

◀不要な岩石を破棄したズリ

▲蛍石

フデカゲくん　でも、今は採掘されていないのに、どうして遊歩道が整備されているのですか？

タコ博士　昔は、登町や沖浦町の子どもたちが田野浦小学校に通うのに使っていた道なんじゃが、徐々に使われなくなって荒れていたんじゃ。そこで、宗郷みどり夢の会の皆さんが12年前から整備して、遊歩道ができたんじゃよ。

フデカゲくん　皆さんのおかげで、谷を散策できるのですね。

タコ博士　この谷では、3つの滝、ホタルカズラやササユリなど季節ごとの植物も楽しめるんじゃよ。貴重な里山の自然が残っておるんじゃ。里山というのは、人が自然と関わりながら育てて維持してきた環境のことなんじゃよ。

フデカゲくん　里山の自然をこれからも守り続けていきたいですね。

▲一の滝

▲ホタルカズラ

▲ササユリ

問文化課
☎0848・64・9234

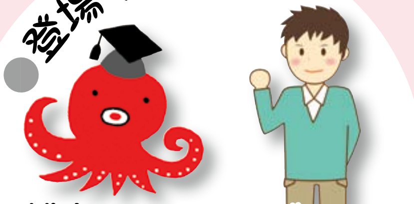
??市民学芸員クイズ??

宗郷谷の鉱山で掘られていたのは、銅と何でしょうか。

①石炭　②蛍石　③大理石

：ヒントは、本文の中にあります。

登場キャラクター



タコ博士
年齢：88歳
性別：男性
三原のことを何でも知っているご隠居

フデカゲくん
年齢：14歳
性別：男性
古墳や城跡などに興味がある中学2年生

あ・と・が・き

記録的な大雨により、広島市内を襲った土砂災害。74人の尊い命が奪われました。謹んで、ご冥福をお祈りします▼連日、多くのボランティアが災害現場へ。先月は、三原市社会福祉協議会がボランティアバスを運行。三原市からも多くのボランティアが、土砂を取り除くなどの作業にあたりました。お疲れ様でした▼住んでいる地域はどんな場所で、どんな災害が予想され、もし起きた場合は、どう行動すべきかを、広報などを見ながら家族で話し合おうと思います（Ａ）

三原市の人口（8月31日現在）

世帯数	43,911 世帯	(+165)
人口	98,850 人	(－780)
男	47,230 人	(－322)
女	51,620 人	(－458)

※外国人住民を含む。
※（　）内は前年同月との比較。

税などの納期（普通徴収）

○市県民税（第３期）
○国民健康保険税（第４期）
○介護保険料（第４期）
○後期高齢者医療保険料（第４期）
納期限　10月31日（金）

夜間収納窓口（19時まで）
2日（木）・9日（木）・16日（木）・23日（木）・30日（木）

航空機の騒音測定結果（8月分）　(Lden)

▶正広局（本郷町善入寺正広）=50.5▶本郷局（本郷町船木川西上）=52.3

クイズの答え：②